（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まめで元気な売木村～山の神と人の暮らし魅力発掘～　継続発展
事業主体 （連絡先）	うるぎ豆まめ舎実行委員会 下伊那郡売木村 22 番地 2
事業区分	(1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,372,266 円（うち支援金：2,697,000 円）

事 業 内 容

人口 500 人を切った売木村に移住定住をすすめるため、昔ながらの田舎暮らしに興味をもつ方々をターゲットに、郷土料理である「手作り豆腐」をテーマとして大豆づくりから手作り豆腐体験、それを地域の祭事に奉納するという体験事業を実施する。また、お祭りを盛り上げるために昨年度制作した創作絵本を舞台化して売木村を知っていただくきっかけづくりと PR 活動を実施する。

・大豆栽培、豆腐実習会、奉納イベント（５月～11 月）
・売木公演「山守の民～草草人～」開催、豆腐試食会の実施：６月７日・８日
・YouTube 配信番組「ちっちゃな村の“まめ”な奴ら」を制作・配信



【売木公演「山守の民～草草人～」開催　】

事 業 効 果

①大豆作りから豆腐作り、さらに豆腐で作った油揚げを神社祭事で奉納する体験に村外者 35 名、村民 63 名が参加し、地域住民と交流しながら売木村の暮らしの一部を体験していただくことができた。
②舞台公演は２日間で 217 名が来場し、その中から豆腐実習や大豆栽培への参加に繋げることができた。また、舞台公演と同時に豆腐試食会とアンケート調査を実施し、126 名から回答をいただくことができた。手作り豆腐も好評であったが、豆腐の需要や様々な豆腐メニューの提案があり今後の豆腐開発に活かせるアンケート調査を実施することができた。

【目標・ねらい】

①大豆栽培、豆腐実習会、奉納イベントの実施により関係人口を増やす。
②舞台公演（豆腐試食会の同時開催）により本事業の賛同者を増やす。

※自己評価【 B 】

【理由】
本活動を広く周知することができ、その中から大豆栽培や豆腐実習への参加に繋げることができた。そこからさらに豆腐販売に携わっていただき、移住定住に繋げていきたい。

今後の取り組み

今年度実施したアンケート調査では来場者の居住圏のほとんどが愛知県方面であり、関東方面へのアプローチが出来ていなかったため、東京方面、埼玉方面、長野市、松本市など今まで交流の機会が無かった方面へ舞台公演を通じて広報活動を行う。大豆栽培、豆腐実習会、奉納イベントの一連の体験事業では、専門の講師を活用しながら参加してみたいと思っていただけるような体験交流会を開催する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある